

2025年度 第5回 佐鳴台小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 2026年2月18日（水） 14時30分から16時00分
- 2 開催場所 佐鳴台小学校 会議室
- 3 出席委員 野嶋 京登、本間 健太、橋本 博行、嶋津 歌絵、山下さおり、辻 博康
羽広 雄太
- 4 欠席委員 大西真理子
- 5 オブザーバー 諏訪部高央（佐鳴台協働センター）
- 6 学校支援コーディネーター 結城 真澄、待井 香世
- 7 学 校 染葉 泰伸（校長）、古橋 智一（教頭）、森本 智子（主幹）
鈴木 史恵（CS 担当教職員）、朝倉 君江（CS ディレクター）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CS ディレクター 朝倉 君江

10 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、会長から羽広委員を推挙する旨の発言があり、全員意識なくこれを承認した。

11 報 告

○1・2月の学校支援活動について

CS 担当教諭の鈴木より、1・2月の学校支援活動として、読み聞かせボランティア、算数サポート等について報告があった。

○夢育やらまいか事業の報告

教頭より、地域人材や専門家を活用した学習支援として、3年生の地域学習、4年生の福祉学習、5年生の環境学習、6年生の職業講話等に活用している旨の報告があり、全員意識なくこれを承認した。

12 協議事項

- (1) 「いじめ防止基本方針」について
- (2) 教育活動計画について
- (3) 学校経営構想について
- (4) 運営協議会自己評価について

13 会議記録

司会の鈴木から、委員総数8人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 「いじめ防止基本方針」について

議長の指示により、永田直美（いじめ対策コーディネーター）から、別紙資料に基づき「いじ

め防止基本方針」について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・単なる制限ではなく、情報の取捨選択や「**自分を守る力(リテラシー)**」を育てる教育が重要(本間委員)
- ・SNSの使い方においては、世代によるコミュニケーション(絵文字の使い方等)の感覚の違いを大人が理解する必要がある(羽広委員)
- ・トラブル時、大人が一方的に叱るのではなく、子供の本音を引き出し、納得させる向き合い方が大切(辻委員)

(2) 教育活動計画について

議長の指示により、主幹から、別紙資料に基づき「教育活動計画」について説明があり、全員異議なくこれを承認した。

(3) 学校経営構想について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき「令和8年度学校経営構想」について説明があり、委員から以下の発言があった。

- ・大きな声での挨拶だけでなく、目配せや会釈など、相手を認める「心の通い合い」を重視する。(橋本委員)
 - ・大人がまず手本を見せ、子供からの反応がなくても継続して関わり続ける姿勢が重要(山下委員)
- ※校長より・・・「挨拶プラス1」運動を実践している。挨拶にもう一言(「行ってらっしゃい」「その帽子いいね」等)を添えることで、コミュニケーションの質を深める。
- 協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(4) 運営協議会自己評価について

それぞれの委員が振り返ったことをもとに、協議会としての自己評価を行い、全員異議なくこれを承認した。

その他報告事項等

- ・令和8年度学校運営協議会の年間計画・組織について
- ・次回は、令和8年4月22日(水)14:30~16:00に開催予定